

新 旧 対 照 表

【 森林整備保全事業 I C T 活用工事（土工）積算要領 】

改 正 後	現 行	備 考
<p><b>1. 適用範囲</b></p> <p>本資料は、以下に示す I C T による土工（以下、土工（I C T））に適用する。 積算にあたっては、施工パッケージ型積算基準により積算を行うこととする。</p> <p>・掘削（I C T） ・路体（築堤）盛土（I C T） ・路床盛土（I C T） ・法面整形（I C T）</p> <p>なお、<b>土量が1,000m3未満の場合は、「森林整備保全事業 I C T 活用工事（土工1,000 m3未満）積算要領」などによるものとする。</b>また、現場条件によって「2－1 機械経費」に示す I C T 建設機械の規格よりも小さい I C T 建設機械を用いる場合は、施工パッケージ型積算基準によらず、見積りを活用し積算することとする。</p> <p><b>2. 機械経費</b></p> <p>2－1 ～ 2－2 【 省 略 】 2－3 その他 2－3－1 保守点検</p> <p>I C T 建設機械の保守点検に要する費用は、次式により計上するものとする。</p> <p>（1）掘削（I C T）</p> $\text{保守点検費} = \text{土木一般世話役(円)} \times 0.05(\text{人/日}) \times \frac{\text{施工数量(m3)}}{\text{作業日当り標準作業量 (m3/日)}}$ <p>（注）作業日当り標準作業量は「<b>施工パッケージ型積算基準 第11章 その他② 作業日当たり標準作業量</b>」の ICT 標準作業量による。</p> <p>（注）施工数量は、ICT 施工の数量とする。</p> <p>（2）法面整形工（I C T）</p> $\text{保守点検費} = \text{土木一般世話役(円)} \times 0.05(\text{人/日}) \times \frac{\text{施工数量(m2)}}{\text{作業日当り標準作業量 (m2/日)}}$ <p>（注）作業日当り標準作業量は「<b>施工パッケージ型積算基準 第11章 その他② 作業日当たり標準作業量</b>」の ICT 標準作業量による。</p> <p>（注）施工数量は、ICT 施工の数量とする。</p> <p>（3）路体（築堤）盛土（I C T）、路床盛土（I C T）</p> $\text{保守点検費} = \text{土木一般世話役(円)} \times 0.07(\text{人/日}) \times \frac{\text{施工数量(m3)}}{\text{作業日当り標準作業量 (m3/日)}}$ <p>（注）作業日当り標準作業量は「<b>施工パッケージ型積算基準 第11章 その他② 作業日当たり標準作業量</b>」の ICT 標準作業量による。</p> <p>（注）施工数量は、ICT 施工の数量とする。</p> <p>2－3－2 【 省 略 】</p>	<p><b>1. 適用範囲</b></p> <p>本資料は、以下に示す I C T による土工（以下、土工（I C T））に適用する。 積算にあたっては、施工パッケージ型積算基準により積算を行うこととする。</p> <p>・掘削（I C T） ・路体（築堤）盛土（I C T） ・路床盛土（I C T） ・法面整形（I C T）</p> <p>なお、<u>現場条件によって「2－1 機械経費」に示す I C T 建設機械の規格よりも小さい I C T 建設機械を用いる場合は、施工パッケージ型積算基準によらず、見積りを活用し積算することとする。</u></p> <p><b>2. 機械経費</b></p> <p>2－1 ～ 2－2 【 省 略 】 2－3 その他 2－3－1 保守点検</p> <p>I C T 建設機械の保守点検に要する費用は、次式により計上するものとする。</p> <p>（1）掘削（I C T）</p> $\text{保守点検費} = \text{土木一般世話役(円)} \times 0.05(\text{人/日}) \times \frac{\text{施工数量(m3)}}{\text{作業日当り標準作業量 (m3/日)}}$ <p>（注）作業日当り標準作業量は「<u>第 I 編第 14 章その他④作業日当り標準作業量</u>」の ICT 標準作業量による。</p> <p>（注）施工数量は、ICT 施工の数量と する。</p> <p>（2）法面整形工（I C T）</p> $\text{保守点検費} = \text{土木一般世話役(円)} \times 0.05(\text{人/日}) \times \frac{\text{施工数量(m2)}}{\text{作業日当り標準作業量 (m2/日)}}$ <p>（注）作業日当り標準作業量は「<u>第 I 編第 14 章その他④作業日当り標準作業量</u>」の ICT 標準作業量による。</p> <p>（注）施工数量は、ICT 施工の数量とする。</p> <p>（3）路体（築堤）盛土（I C T）、路床盛土（I C T）</p> $\text{保守点検費} = \text{土木一般世話役(円)} \times 0.07(\text{人/日}) \times \frac{\text{施工数量(m3)}}{\text{作業日当り標準作業量 (m3/日)}}$ <p>（注）作業日当り標準作業量は「<u>第 I 編第 14 章その他④作業日当り標準作業量</u>」の ICT 標準作業量による。</p> <p>（注）施工数量は、ICT 施工の数量とする。</p> <p>2－3－2 【 省 略 】</p>	<p>土工 1,000m3 未満の積算要領を新規に作成したことによる追記</p> <p>誤記の修正</p> <p>誤記の修正</p> <p>誤記の修正</p>

新 旧 対 照 表

【 森林整備保全事業 I C T 活用工事（土工）積算要領 】

改 正 後	現 行	備 考
<p>3. 【 省 略 】</p> <p>4. 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用</p> <p>3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理及び3次元データ納品を行う場合における経費の計上方法については、共通仮設費率、現場管理費率に以下の補正係数を乗じるものとする。</p> <p>・共通仮設費率補正係数   ：   1.2</p> <p>・現場管理費率補正係数   ：   1.1</p> <p>※小数点第3位四捨五入2位止め</p> <p>なお、土工（I C T）において、経費の計上が適用となる出来形管理は、以下の1）～5）又は完成検査直前の工事竣工段階の地形について面管理に準じた出来形計測とし、それ以外の、I C T活用工事（土工）実施要領に示された、出来形管理の経費は、補正係数を乗じない共通仮設費率及び現場管理費率に含まれる。</p> <p>1）～5）   【 省 略 】</p> <p>5. ～ 6.   【 省 略 】</p>	<p>3. 【 省 略 】</p> <p>4. 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用</p> <p>3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理及び3次元データ納品を行う場合における経費については補正係数を乗じない。</p> <p>また、土工（I C T）において、出来形管理は、以下の1）～5）又は完成検査直前の工事竣工段階の地形、I C T活用工事（土工）実施要領に示された、出来形管理の経費は、補正係数を乗じない共通仮設費率及び現場管理費率に含まれる。</p> <p>1）～5）   【 省 略 】</p> <p>5. ～ 6.   【 省 略 】</p>	<p>積算要領を改正したことによる補正係数の追記</p> <p>字句の修正</p>